

岡山県立岡山御津高校

地域に出て地域に学ぶ！！

高校生が参加する地域創生 御津キャンパス学
地域課題発見解決学習 ルネス学

取組等の概要



地域包括支援センターの方の講話



グループディスカッション



デイサービスセンターで交流や職員の方へのインタビュー

本校では、「社会貢献活動」「授業等での実習・職場訪問」「地域行事への参加」、教育資源を地域に提供する「公開講座」等の活動を通して、地域との繋がりを図ってきました。これらの取り組みに加え、「ルネス学（地域課題発見解決学習）」を導入しました。地域と協働・連携して行う教育活動全体を「御津キャンパス学」と総称し、地域を学びの場であるキャンパスとして捉え、地域に出て地域に学ぶ学習を目指すこととしました。

これからの社会は、機械による自動化・AI化という従来の延長では考えられない変革期を迎え、次代を担うための「生きる力」を育成することが求められています。

そこで、従来から行ってきた個人での取り組みである「卒業研究」に替えて、地域に存在する課題の解決方法や魅力を高める方法など、正解のない課題にグループで取り組む「ルネス学（地域課題発見解決学習）」を始めています。

【ルネス学の取り組みの概要】

- ・ 探究活動の方法を知る。
大学先生による地域学の講話
- ・ 地域を知る
地域を知る方々による講話
地元施設へのインタビュー・アンケート調査
- ・ 課題と課題解決への仮説を設定
- ・ 探究活動
インタビュー・アンケート調査、実験・実習等課題解決方法を探究する。
- ・ 成果発表
研究成果を地域へ伝える。

活動を通して、論理的思考力、課題発見能力、自律的判断力、情報収集活用力、人間関係形成力、創造力、コミュニケーション力、表現力の育成を図ります。